

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 令和4年5月30日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	SCCA2
検査コード	0900
JLAC10	5C250-0000-023-023-01
診療行為コード	160225850
検体量	血清 0.5mL
保存・容器	必凍・A1→A2
実施料(判断区分)	300点(免疫)
所要日数	18～24日
検査方法	ELISA法
基準値(参考)	1.6 ng/mL 未満
実施部署	ビー・エム・エル

保険収載名称：SCCA2

保険注釈：15歳以下の小児におけるアトピー性皮膚炎の重症度評価を行うことを目的として、ELISA法により血清中のSCCA2量を測定した場合は、月1回を限度として算定する。ただし、TARCを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。

《解 説》

SCCA2は、serpinスーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼインヒビターであり、主に上皮細胞から産生されるタンパク質です。アレルギー性炎症の中心はTh2型免疫反応であり、Th2型サイトカインの一つであるIL-13が重要な役割を果たしていることが知られています。

SCCA2は、アレルギー反応において中心的に働くサイトカインであるIL-4およびIL-3で、気道上皮細胞を刺激した際に発現が上昇する分子の一つとして同定されました。そのため、小児アトピー性皮膚炎の重症度の指標として有用なマーカーであることが示唆されています。

《重症度の目安》

(ng/mL)

	血清 SCCA2 値
軽症	1.6 以上 2.6 未満
中等症	2.6 以上 6.0 未満
重症	6.0 以上

《注 意》

SCCA2は、皮膚表皮、唾液、汗、その他の体液等にも存在します。これらが混入あるいは接触した検体、器具等を用いると測定値が高くなる場合があります。検体、器具等を取り扱うときは、常に手袋とマスクを着用してください。